

小学校

「総合的な学習の時間」全体計画

【総合的な学習の時間の目標】

- 自ら課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。
- 自分の住んでいる知床に愛着や誇りをもち、社会の一員としてふるさとに生きる自覚を深める。

【育てようとする資質や能力及び態度】

①学習方法に関すること

3・4年	・解決の方法や手順を考え、計画を立てる。
5・6年	・相手や目的に応じて、まとめ、表現する。

②自分自身に関すること

3・4年	・目標を設定し、課題の解決に向けて行動する。
5・6年	・自己の将来を考え、夢や希望をもつ。

③他者や社会とのかかわりに関すること

3・4年	・他者と協同して課題を解決する。
5・6年	・課題解決に向けて、地域社会で実践する。

【学習内容】

学習対象・学習事項	
3年	身近な自然環境（海の生き物）を対象に、地域の自然のよさや大切さについて学ぶ。
4年	身近な自然環境（陸の生き物）を対象に、地域の自然のよさや大切さについて学ぶ。
5年	身近な自然環境を対象に、地域の自然と産業のかかわりに学ぶ。
6年	身近な自然環境を対象に、地域の自然とそれを守ることの意義について学ぶ。

【学習活動】

3年	知床周辺の海の生き物について調べる
4年	知床半島に生息する陸の生き物について調べる
5年	知床半島の自然と基幹産業とのかかわりを調べる
6年	地域の自然を守る人と世界自然遺産とのかかわりについて調べる

【指導方法】

3年	・活動を通して生じた思いや願いを生かす工夫
4年	・地域の人々や図鑑や資料、インターネットの活用
5年	・ポートフォリオを活用し、自己の課題を明確にする工夫
6年	・情報交換や相互評価の場の設定

【学習の評価】

3年	・児童の学習状況の観察、自己評価
4年	・児童の学習状況の観察や制作物、自己評価
5年	・児童の学習状況の観察や発表物、自己評価、ポートフォリオ
6年	・観察や発表物、自己評価、相互評価

【指導体制】

3年	・担任外の教職員との連携、地域人材や施設の活用
4年	・担任外の教職員との連携、地域人材や施設の活用
5年	・学習成果を発信する環境の整備、地域人材の活用
6年	・学習成果を発信する環境の整備、地域人材の活用

【地域との連携】

- ・知床財団職員との交流
- ・博物館職員との交流
- ・漁業・観光関係者との交流

【小・中の連携】

- ・小中併置校の特性を生かした教職員の交流
- ・継続性や系統性を重視した連続的な学び

【各教科等との関連】

- ・生物の特徴や成長（理科）
- ・調査・発表の方法（国語）
- ・自然への畏敬の念の育成（道徳）

中学校

「総合的な学習の時間」全体計画

【総合的な学習の時間の目標】

- 自ら課題を見付け、自ら学び、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。
- 自分の住んでいる知床に愛着や誇りをもち、社会の一員としてふるさとに生きる自覚を深める。

【育てようとする資質や能力及び態度】

①学習方法に関すること	
1年	友達との話し合いで、互いの考えを理解する
2年	解決方法について話し合い、よりよい考えを見いだす
3年	自分の考え方を明らかにするとともに、他者の考えを理解し、合意を図る
②自分自身に関すること	
1年	自然や動物を守ろうと努力し、かかわろうとする
2年	身近な自然を進んで、体験してみようとする
3年	環境美化や環境保全に取り組み、環境問題を考える
③他者や社会とのかかわりに関すること	
1年	自然と人間のよい接点を考える
2年	自分ができる課題の解決方法を考える
3年	様々なデータ等を解釈し、因果関係を推論する

【学習内容】

学習対象・学習事項	
1年	身近な自然のすばらしさや環境問題に取り組む人々を対象に、地域の自然とそれを守ることの意義について学ぶ。
2年	身近な自然のすばらしさや環境問題に取り組む人々を対象に、地域の自然と地域の産業のかかわりについて学ぶ。
3年	身近な自然のすばらしさや環境問題に取り組む人々を対象に、地域の自然と人の暮らしとの共生について学ぶ。

【学習活動】

1年	知床の自然保護の方策について考える
2年	知床の環境と産業のかかわりについて考える
3年	知床が抱える環境問題の解決策を考える

【指導方法】

1年	・地域の自然体験を生かした課題設定の工夫
2年	・キャリア教育、職場体験学習との関連
3年	・他者との合意形成などの協同的な学習の充実

【学習の評価】

1年	・生徒の学習状況の観察、発表物
2年	・制作物、発表物及び自己評価、相互評価
3年	・制作物、発表物及び自己評価、相互評価

【指導体制】

1年	・地域人材や施設の効果的な活用
2年	・職場体験等地域の学習環境の整備
3年	・学習成果を発信する環境の整備

【地域との連携】

- ・知床財団職員との交流
- ・博物館職員との交流
- ・漁業・観光関係者との交流

【小・中の連携】

- ・小中併置校の特性を生かした教職員の交流
- ・継続性や系統性を重視した連続的な学び

【各教科等との関連】

- ・生物の特徴や成長（理科）
- ・調査・発表の方法（国語）
- ・自然への畏敬の念の育成（道徳）

小学校

第3学年 「総合的な学習の時間」 単元指導計画

単元名	知床探検隊「知床周辺の海の生き物を調べよう」	時数	10時間
単元の目標	○ 知床周辺の海に生息する生き物に興味・関心をもち、図書やインターネットを活用したり、地域の人から話を聞いたりする活動を通して、積極的に課題解決に取り組むことができる。		
地域、児童生徒の実態	○ 図書やインターネットを活用した学習を楽しみにしており、気になることややってみたいことを調べたり、考えたりしながら学習に取り組むことへの期待感が大きい。		
育てようとする資質や能力及び態度	1 学習方法に関すること	2 自分自身に関すること	3 他者や社会とのかかわりに関すること
	① 解決の方法や手順を考え計画を立てる。	① 目標を設定し、課題の解決に向けて行動する。	① 他者と協同して課題を解決する。
前学年との関連について	○ 生活科において、オタマジャクシやクワガタなどを育てる活動を通して、生き物の特徴や成長などへの気付きを深め、生き物を大切にしようとする態度を育てた。		
教材について	○ 知床周辺の海に生息する生き物を教材とする。		
地域の人材について	○ ウトロの漁業関係者		
地域の施設について	○ 知床自然センター ○ 知床世界遺産センター ○ 知床博物館 ○ ウトロ漁業協同組合		
学習過程(時間)	● 主な学習内容		<input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
1～3	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center; border-radius: 10px;"> 課題の設定 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 知床周辺の海に生息する生き物について話し合い、興味・関心を高めて、身近な生き物について調べようとする意欲をもつ。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・近くの海で、タコやイカがよくとれるよ。 ・イルカやアザラシを見たことがあるよ。 ・ウニやヒトデもたくさんいるみたいだよ。 ・サケについて、くわしく調べてみたいなあ。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● ウトロ海岸の生き物を観察し、身近な生き物に興味・関心をもち、 ● 知床周辺の海に住む特徴的な生き物についての話を聞き、自分が調べたい生き物を考える。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 知床のまわりの海の生き物を調べよう。 </div>		<ul style="list-style-type: none"> ○ スライド ■ 資料から、知床の海には多くの生き物が生息することに気付かせる。 <input type="checkbox"/> 知床周辺の海に生息する生き物について調べる意欲をもっている。(1-①) ○ ウトロ海岸、漁協組合職員 ○ 知床博物館の学芸員の講話 <input type="checkbox"/> 自分で調べたいことを考えている。(2-①) ■ 体験活動を比較して課題を設定する。

学習過程 (時間)	● 主な学習内容	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
4～6	<p style="text-align: center;">情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調べる方法を考え、取組の見通しを立て、計画表に書き込む。 ● 図鑑、動物に関する本、観光協会のパンフレットやインターネットを活用したり、地域の方に話を聞いたりして、必要なことを調べる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・私は、アザラシについて、調べてみることにしたよ。 ・図書室の本やインターネットで調べる方法があるよ。 ・おじいちゃんに聞いたら、タコやイカのことについて教えてくれたよ。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 知床博物館の展示資料を見学したり、知りたいことを学芸員に質問したりして、より詳しく調べる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館に行って実物を見たり、学芸員さんに質問してみたいな。 ・知り合いの漁師さんから、タコやイカについての話を聞くこともできるよ。 ・デジカメで写真を撮っておくのもいいね。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学習計画を立て、見通しをもたせる。 ○ HP、図書室資料 ■ 図書室やインターネットで情報を収集する。 □ 自分が決めた方法で、課題について調べている。(1-①) ○ 知床博物館の展示資料 ■ 博物館で情報を収集する。
7	<p style="text-align: center;">整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 海の生き物について、調べたことを発表したり、聞いたりしながら、整理・分析する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで調べたことをどのようにまとめたら、分かりやすいかな。 ・画用紙を大きな枠に仕切って、調べたことをどこに書くか、いろいろためしてみよう。 ・発表する原稿も用意しておこう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ カードで整理・分析する。 □ 調べたことをどのように分類すると、分かりやすい新聞ができるか考えている。(3-①)
8～10	<p style="text-align: center;">まとめ・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調べたことを分かりやすく知らせる壁新聞を作成する。 ● 壁新聞を基に知床周辺の海の生き物について発表したり、発表を聞いたりして、知床周辺の海の自然の豊かさを再認識する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・海の生き物の特徴をたくさん伝えたいな。 ・知り合いの漁師さんから聞いたお話が、おもしろかったよ。 ・友達のアザラシの発表が、くわしく調べていてよかった。 ・4年生になったら、知床の他の生き物についても調べて、発表してみたいな。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新聞でまとめ・表現する。 □ 調べたことを分かりやすくまとめている。(1-①) ○ 取材メモ、写真、図書室資料

小学校

第4学年 「総合的な学習の時間」 単元指導計画

単元名	知床探検隊「知床半島の陸の生き物を調べよう」	時数	10時間
単元の目標	○ 知床半島の陸に生息する生き物に興味・関心をもち、図書やインターネットを活用したり、地域の人から話を聞いたりする活動を通して、課題について積極的に調べることができる。		
地域、児童生徒の実態	○ 図書やインターネットを活用して調べる活動ができるようになり、施設見学や地域の方とのかわりなどを通して、主体的に課題をもつことができるようになってきている。		
育てようとする資質や能力及び態度	1 学習方法に関すること	2 自分自身に関すること	3 他者や社会とのかわりに関すること
	①解決の方法や手順を考え計画を立てる。	①目標を設定し、課題の解決に向けて行動する。	①他者と協同して課題を解決する。
前学年との関連について	○ 第3学年では、知床周辺の海に生息する生き物について調べ、地域の自然に対する興味・関心を育てた。		
教材について	○ 知床半島の陸に生息する生き物を教材とする。		
地域の人材について	○ 知床博物館学芸員		
地域の施設について	○ 知床自然センター ○ 知床世界遺産センター ○ 知床博物館		
学習過程(時間)	● 主な学習内容		<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
1～3	<div style="background-color: #0056b3; color: white; text-align: center; padding: 5px; border-radius: 10px; margin-bottom: 10px;"> 課題の設定 </div> ● 知床半島の陸に生息する生き物について話し合い、興味・関心を高め、身近な生き物について調べていこうとする意欲をもつ。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> ・ワシやフクロウを近くで見たことがあるよ。 ・知床に住むうさぎやネズミについて、知り合いのおじさんからくわしい話を聞いたことがあるよ。 ・クマの特徴について、くわしく調べてみたいなあ。 </div> ● 学校周辺の生き物を観察し、身近な生き物に興味・関心をもち。 ● 知床半島に住む特徴的な生き物についての話を聞き、自分が調べたい生き物を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 知床半島の自然や陸の生き物を調べよう。 </div>		○ スライド <input checked="" type="checkbox"/> 資料から、知床半島には多くの生き物が生息することに気付かせる。 <input type="checkbox"/> 知床半島の陸に生息する生き物について調べる意欲をもっている。(2-①) ○ 学校周辺森林、知床博物館職員 <input checked="" type="checkbox"/> 資料を比較して課題を設定する。 ○ 知床博物館の学芸員の講話 <input type="checkbox"/> 自分で調べたいことを考えている。(1-①)

学習過程 (時間)	● 主な学習内容	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
4～6	<p style="text-align: center;">情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調べる方法を考え、取組の見通しを立て、計画表に書き込む。 ● 図鑑、動物に関する本、観光協会のパンフレットやインターネットを活用したり、地域の方に話を聞いたりして、必要なことを調べる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくは、シマフクロウについて、調べてみることにしたよ。 ・図書室の本やインターネットで調べる方法があるよ。 ・おばあちゃんに聞いたら、ワシヤクマのことについて教えてくれたよ。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 知床博物館の展示資料を見学したり、知りたいことを学芸員に質問したりして、より詳しく調べる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館に行って実物を見たり、学芸員さんに質問したりしてみたいな。 ・知床自然財団の人から、ヒグマやエゾシカについての話を聞くこともできるよ。 ・デジカメで写真を撮っておいて、発表に使おう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学習計画を立て、見通しをもたせる。 ○ HP、図書館資料 ■ 図書室やインターネットで情報を収集する。 <ul style="list-style-type: none"> □ 自分が決めた方法で、課題について調べている。(2-①) ○ 知床博物館の展示資料
7	<p style="text-align: center;">整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 陸の生き物について、調べたことを発表したり、聞いたりしながら、整理・分析する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで調べたことをどのようにまとめたら、分かりやすいかな。 ・デジカメで撮った写真や自分の感想などをどうレイアウトしたらいいか、いろいろと試してみよう。 ・大事なことがきちんと伝わるためには、どう発表したらいいかな。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 取材メモや撮影した写真をカードで整理・分析する。 <ul style="list-style-type: none"> □ 調べたことをどのように分類すると、分かりやすいパンフレットになるか考えている。(3-①)
8～10	<p style="text-align: center;">まとめ・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調べたことを分かりやすく知らせる「知床動物パンフレット」を作成する。 ● パンフレットを基に知床半島の陸の生き物について発表したり、発表を聞いたりして、知床半島の自然の豊かさや人間とのかわりを再認識する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・知床半島の様々な生き物のすばらしさを伝えたいな。 ・知床自然財団の方からの話を聞いて、知床の生き物を守るための活動がよく分かった。 ・友達やヒグマやエゾシカの発表で、群れやえさのことなどについて、くわしく調べていてよかった。 ・5年生になったら、知床の自然を守っている人々の活動についても、もっと調べてみたいな。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ パンフレットでまとめ・表現する。 <ul style="list-style-type: none"> □ 調べたことをどのように分類すると、分かりやすいパンフレットができるかを考えている。(2-①) <ul style="list-style-type: none"> □ 調べたことを分かりやすくまとめている。(2-①) ○ 取材メモ、写真、図書室資料

小学校

第5学年 「総合的な学習の時間」 単元指導計画

単元名	知床探検隊「知床の自然と産業について調べよう」		時数	10時間
単元の目標	○ 地域の自然は自分たちの生活と密接なつながりがあることや、自然から豊かな恵みを受けていることを知り、自然を守ってためら大切なことを考えることができる。			
地域、児童生徒の実態	○ 漁師や漁業関係者の具体的な仕事内容、漁業の歴史や現状、自然とのかかわりについて理解している児童は少ないが、身近な家族の仕事を通して、漁業にふれる機会が多い。			
育てようとする資質や能力及び態度	1 学習方法に関すること	2 自分自身に関すること	3 他者や社会とのかかわりに関すること	
	①相手や目的に応じて、まとめ、表現する。	①自己の将来を考え、夢や希望をもつ。	①課題解決に向けて、地域社会で実践する。	
前学年との関連について	○ 第4学年では、知床半島に生息する陸の生き物を調べ、地域の自然に対する興味・関心を高めた。			
教材について	○ 地域の漁業・観光などの産業を教材とする。			
地域の人材について	○ ウトロの漁業関係者			
地域の施設について	○ 知床自然センター ○ 知床世界遺産センター ○ 知床博物館 ○ ウトロ漁業協同組合			
学習過程(時間)	● 主な学習内容			<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
1～3	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center; border-radius: 10px;"> 課題の設定 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 知床の自然と漁業・観光について話し合い、興味・関心を高め、そのつながりについて調べていこうとする意欲をもつ。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・知床半島の自然について学習したことと関係がありそうだな。 ・お父さんが、ウトロの観光ホテルで働いているよ。 ・ウトロの豊かな自然が、漁業や観光のどんなところに生かされているのか調べてみたいな。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 知床の自然と漁業や観光について、興味・関心をもつ。 ● 知床の漁業についての話を聞き、自分が調べたい産業を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 知床の自然と産業を調べよう。 </div>			<input type="checkbox"/> 知床博物館の展示資料 <input type="checkbox"/> 知床の自然と漁業や観光について調べる意欲をもっている。(2-①) <input type="checkbox"/> 漁協組合職員の講話 <input checked="" type="checkbox"/> 資料を比較して課題を設定する。 <input type="checkbox"/> 自分で調べたいことを考えている。(2-①)

学習過程 (時間)	● 主な学習内容	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
4～6	<p style="text-align: center;">情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調べる方法を考え、取組の見通しを立て、計画表に書き込む。 ● 産業関係の図書、観光協会のパンフレットやインターネットを活用したり、地域の方に話を聞いたりして、必要なことを調べる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ウトロの漁港で働く人について、調べることにしたよ。 ・図書室の本やインターネットだけでなく、直接聞きに行かなければ分からない情報もあるよ。 ・あらかじめ、質問することを考えておこう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 漁協組合の施設や漁港・ホテル等を見学したり、知りたいことを漁組職員に質問したりして、より詳しく調べる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・港に行って実物を見たり、漁業協同組合の職員さんに質問することもできるよ。 ・知り合いの漁師さんから話を聞くこともできるよ。 ・デジカメで写真を撮っておくといいよ。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学習計画を立て、見通しをもたせる。 ○ HP、図書室資料 ■ パンフレットやインタビューなどで情報を収集する。 □ 自分が決めた方法で、課題について調べている。(2-①) ○ 漁業協同組合職員の講話 □ 資料や地域人材を活用して、自然と産業のかかわりについて調べている。(2-①)
7	<p style="text-align: center;">整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の産業について、調べたことを発表したり、聞いたりしながら、整理・分析する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで調べたことを一枚の新聞に効率よくまとめるには、構成をどう工夫したらいいかな。 ・くわしく伝えたい情報、表や図にした方が分かりやすい情報など、いろいろ試してみよう。 ・伝える相手によって、発表の仕方をどうするか工夫しよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 取材メモや撮影した写真をカードで整理・分析する。 □ 知床の自然と産業とのかかわりについてについて考えている。(3-①)
8～10	<p style="text-align: center;">まとめ・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調べたことを分かりやすく伝えるミニ新聞を作成する。 ● ミニ新聞を基に自然と産業の関係について発表したり、発表を聞いたりして、自然と産業のかかわりについて確認し、自らの生活の在り方について考える。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・知床の自然を生かした産業について、よさをたくさん伝えたいな。 ・観光ホテルの方からの話で、知床の産業の課題がよく分かった。 ・友達の発表で、知床の漁業と自然をどう守っていくかということについて、私も同じ意見だ。 ・知床の自然を守るために、わたしたちにできることは何だろう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新聞でまとめ・表現する。 □ 調べたことをどのように分類すると、分かりやすい新聞ができるか考えている。(1-①) □ 自然と共生するための自らの生活の在り方について考えている。(2-①) ○ 取材メモ、写真、図書室資料

小学校

第6学年 「総合的な学習の時間」 単元指導計画

単元名	知床探検隊「世界自然遺産『知床』について調べよう」	時数	10時間
単元の目標	○ 自分が暮らす世界自然遺産「知床」について主体的に調べる活動を通して、世界自然遺産などの自然環境に対する理解を深めることができる。		
地域、児童生徒の実態	○ 知床が世界自然遺産に登録された理由や価値について知らない児童もいるが、知床の自然と自分の生活とのかかわりに気付き、愛着も生まれている。		
育てようとする資質や能力及び態度	1 学習方法に関すること	2 自分自身に関すること	3 他者や社会とのかかわりに関すること
	①相手や目的に応じて、まとめ、表現する。	①自己の将来を考え、夢や希望をもつ。	①課題解決に向けて、地域社会で実践する。
前学年との関連について	○ 第5学年では、地域の基幹産業である漁業・観光について調査活動を行い、自然と産業の関係について学び、自然保護と産業の両立への興味・関心を高めた。		
教材について	○ 世界自然遺産「知床」を紹介する観光パンフレットや博物館の資料を教材とする。		
地域の人材について	○ 知床博物館学芸員		
地域の施設について	○ 知床自然センター ○ 知床世界遺産センター ○ 知床博物館 ○ ウトロ漁業協同組合		
学習過程(時間)	● 主な学習内容		<input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
1～3	<div style="background-color: #0056b3; color: white; text-align: center; padding: 5px; border-radius: 10px; margin-bottom: 10px;"> 課題の設定 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 観光パンフレットやインターネット等を活用し「知床」に関する情報を収集し、世界自然遺産「知床」についての興味・関心を高める。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・知床に関する本やパンフレット、広告など出してみたい。 ・自分たちが暮らす知床とどんなつながりがあるか調べよう。 ・知床の自然と共に生活していくために必要なこととは何だろう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 世界遺産・知床・観光客・ヒグマ等の動植物・登山等から、知床に関連する課題について興味・関心をもたせる。 ● 自分が調べたい課題を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 世界自然遺産「知床」について調べよう。 </div>		<input type="checkbox"/> 観光協会、世界遺産センター <input type="checkbox"/> 様々な方法で情報を収集し、興味・関心をもっている。(1-①) <input type="checkbox"/> 知床博物館の学芸員の講話 <input checked="" type="checkbox"/> KJ法的な手法で課題を設定する。 <input type="checkbox"/> 自分で調べたいことを考えている。(1-①)

学習過程 (時間)	● 主な学習内容	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
4～6	<p style="text-align: center;">情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調べる方法を考え、取組の見通しを立て、計画表に書き込む。 ● 図鑑、動物に関する本、観光協会のパンフレットやインターネットを活用したり、地域の方に話を聞いたりして、知床の環境に関連する様々な課題などの必要なことを調べる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自然と人間の生活とのかかわりについて、考えてみよう。 ・まず、自分なりの考えをもってから、本やインターネットで調べたり、学芸員さんに聞いたりしよう。 ・あらかじめ、質問することを考えておこう。 ・世界遺産に登録されて観光客が増えた反面、多くの課題も生まれてきたんだな。 ・せっかくの自然遺産なのに、守っていくのはとても難しいんだな。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学習計画を立て、見通しをもたせる。 ○ HP、図書館資料 ■ 地域の施設やインタビューなどで情報を収集する。 □ 自分が決めた方法で、課題について調べている。(1-①)
7	<p style="text-align: center;">整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 世界自然遺産「知床」を守っていくための課題について話し合い、表やグラフ、写真など効果的な方法を用いて、見やすさと分かりやすさを考えながら、グループで協力してまとめる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが調べた「知床」の課題が、見る人にも分かりやすいように、パンフレットの構成を工夫しよう。 ・どうして、そのような課題が生まれたのか、理由を考えながら、グループの人たちが見つけた課題を整理していくといいね。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 取材メモや撮影した写真をカードで整理・分析する。 □ 知床の課題について、自分なりの解決方法を考えている。(3-①)
8～10	<p style="text-align: center;">まとめ・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちの考えを分かりやすく知らせるパンフレットを作成する。 ● ミニ新聞を基に、知床世界自然遺産の課題を振り返るとともに、自らの生活や行動についても振り返る。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの見つけた課題をたくさん伝え、みんなにも考えてもらいたい。 ・自分たちとは違う考えを聞いて、参考になった。 ・中学生になったら、知床半島の自然を守る人々の活動について、もっとくわしく調べ、自分たちにできることをしてみたいな。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ パンフレットでまとめ・表現する。 □ 自然とのかかわりの視点から自らの生活や行動について考えている。(2-①) ○ 取材メモ、写真、図書室資料

中学校

第1学年 「総合的な学習の時間」 単元指導計画

単元名	世界自然遺産「知床」の自然	時数	10時間
単元の目標	○ 自分たちが暮らす、世界遺産「知床」の自然に対する興味・関心を高め、豊かな自然環境を再確認するとともに、環境保全について考えることができる。		
地域、児童生徒の実態	○ 豊かな自然が身近にあり、当たり前になっているため、その自然のすばらしさや価値を十分に実感できていないが、世界的にも貴重な環境に暮らしていることや、その環境を守ることの大切さについて少しずつ意識をもち始めてきている。		
育てようとする資質や能力及び態度	1 学習方法に関すること	2 自分自身に関すること	3 他者や社会とのかかわりに関すること
	①友達との話合いで、互いの考えを理解する。	①自然や動物を守ろうと努力し、進んでかかわろうとする。	①自然と人間のよい接点を考える。
前学年との関連について	○ 小学校では、地域の教育資源を生かした体験活動等を通して、人間と環境のかかわりについて理解を深め、環境に対して責任ある行動が取れるよう学習を行ってきた。		
教材について	○ 知床の気候・動物・植物などの自然を教材とする。		
地域の人材について	○ 知床財団 ○ 知床博物館学芸員 ○ クルーズガイド		
地域の施設について	○ 知床自然センター ○ 知床博物館（斜里町）		
学習過程（時間）	● 主な学習内容		<input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
1	<p style="text-align: center;">課題の設定</p> <p>● 知床の自然（気候・動物・植物）の特色などについて話し合い、身近な自然への興味・関心を高めるとともに、自分が調べる課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">世界自然遺産「知床」の自然保護について考えよう。</div>		<input type="checkbox"/> 知床の自然に対する興味・関心を高め、調べる課題を設定している。（1-①） <input type="checkbox"/> 図書室資料 <input checked="" type="checkbox"/> ウェビングでイメージを広げて課題を設定する。
2～5	<p style="text-align: center;">情報の収集</p> <p>● 幻の沼「ポンポロ沼」の散策を行い、知床財団職員の案内で動植物についての説明を受け、興味・関心のあることについて写真を撮影したり、メモを取ったりする。</p>		<input type="checkbox"/> 知床財団職員 <input checked="" type="checkbox"/> ポンポロ沼周辺を散策し、知床の自然の様子を写真などにして情報を収集する。

北海道の文化遺産等の教育資源を活用する学習

学習過程 (時間)	● 主な学習内容	□ 評価 ○ 人材、施設、資料等の活用 ■ 指導上の留意点
6	<p>● クルーズーに乗船して海から知床半島の様子を観察し、知床博物館職員とクルーズーガイドの説明を受け、興味・関心のあることについて写真を撮影したり、メモを取ったりする。</p> <p>・海上から見るのと、陸上から見るのとでは全然違うなあ。 ・クマの親子や海鳥を間近で見て、改めてすごいと思った。 ・デジカメで撮影しておこう。 ・学芸員さんやクルーズーガイドさんに、知床の自然について質問をしよう。 ・漁師さんの働くサケ定置網の周辺では、イルカやクジラとの出会いもあるかな。</p> <p style="text-align: center;">整理・分析</p> <p>● 知床の自然について、知床博物館刊行の自然や生き物に関する本や観光協会のパンフレット、斜里町や知床財団のホームページを活用したり、専門家や地域の方に取材したりして調べたことを基にして自然保護の方策について考える。</p> <p>・今まで調べたことをノートやパワーポイントにまとめてみよう。 ・タイトルや写真を載せて、調べたことを整理してまとめていこう。 ・クルーズーから見えた動物についてのデータでもいいよ。 ・動植物を守るための自分の考えも、まとめていこう。 ・発表する原稿も用意しよう。</p>	<p>□ 公共のマナーを守りながら、ポンポロ沼の自然や、海から見る知床半島の自然の様子について進んで調べている。(2-①)</p> <p>○ 知床博物館学芸員、クルーズーガイド</p> <p>■ インタビュー前にチェックリストで確認して情報を収集する。</p> <p>□ 自分が設定した課題について調べたことを、環境保全の観点から整理・分析している。(2-①)</p> <p>■ メリット・デメリットの視点で整理・分析する。</p>
7～10	<p style="text-align: center;">まとめ・表現</p> <p>● 自然と共に暮らすことについて分かりやすくまとめて発表したり、発表を聞いたりして、自分たちができることについて考えを深める。</p> <p>・体験したことから、自分が伝えたいことをまとめよう。 ・他の人が読みやすいように、丁寧にまとめよう。 ・自分の考えた方策について、意見や感想をもらおう。</p> <p>● 自分の考えを発表したり、友達の発表を聞いたりしたことから、今までの自らの生活や行動について振り返る。</p> <p>・知床の素晴らしい自然を何とか守っていきいたいな。 ・友達の発表を聞いて、貴重な動物を守っていかなければならないと改めて思った。 ・身近なところから、自然を汚さないことが大切だ。 ・自分たちにできることが、もっとあると思う。</p>	<p>■ プレゼンテーションでまとめ・表現する。</p> <p>□ 自分の考えを分かりやすく伝えている。 (発表、発表物)</p> <p>○ 作成したノート、データ等</p> <p>□ 自然とのかかわりの視点から自分自身の生活について考えている。(3-①)</p> <p>■ 振り返りカードでまとめ・表現する。</p>

中学校

第2学年 「総合的な学習の時間」 単元指導計画

単元名	世界自然遺産「知床」の自然・観光・福祉で働く	時数	10時間
単元の目標	○ 自分たちが暮らす世界遺産「知床」で自然・観光・福祉に関する職業体験を行い、豊かな自然と地域産業とのかかわりについて考え、地域にとって大切なことを考えることができる。		
地域、児童生徒の実態	○ 自分自身の個性や適正について考え、これからの進路や将来の職業について関心をもち始めた段階である。また、知床の豊かな自然についての理解も深まりつつあるとともに、自然に対して産業が及ぼす影響についても少しずつ関心をもち始めている。		
育てようとする資質や能力及び態度	1 学習方法に関すること	2 自分自身に関すること	3 他者や社会とのかかわりに関すること
	①解決方法について話し合い、よりよい考えを見いだす。	①体験をとおして自分の生活や地域のよさをとらえる。	①様々なデータを解釈し、因果関係を推論する。
前学年との関連について	○ 第1学年では、クルーザー乗船やポンホロ沼散策という海や森の中での体験活動を通して、環境に対して責任ある行動をとれるよう学習を進めた。		
教材について	○ 職場体験を通じた地域の人々からの情報、自分自身の体験を教材とする。		
地域の人材について	○ 職場体験先職員 ○ 保護者		
地域の施設について	○ 職場体験先の施設 ○ 公共交通機関【斜里バスの利用】		
学習過程(時間)	● 主な学習内容		<input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
1～2	<p style="text-align: center;">課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の特色から、特に自然・観光・福祉に関する職業の内容等について交流し、自分が体験する職場体験先を決め、職場先に依頼する文書を作成する。 ● 知床の自然と職場とのかかわりについて、調べる見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ・地域の産業と自然とのかかわりについて考えよう。 </div>		<input type="checkbox"/> 地域の産業に対する興味・関心を高めている。(1ー①) <input checked="" type="checkbox"/> 問題を序列化して課題を設定する。
3～5	<p style="text-align: center;">情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 職場を訪れ、体験する業務内容の説明を聞いて質問したりメモを取ったりする。 		<input type="checkbox"/> 体験先の職員 <input checked="" type="checkbox"/> インタビュー前にチェックリストで確認して情報を収集する。

学習過程 (時間)	● 主な学習内容	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
6	<ul style="list-style-type: none"> ● 体験先で職場体験をする。 ● 職場や働いている人と知床の自然とのかかわりについて、発見したり考えたりしたことをメモしていく。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ホテルでは、観光客に知床の自然の素晴らしさをPRしていたよ。 ・番屋や商店の人たちからは、知床の自然をいつまでも残したいという強い思いが感じられた。 ・保育園でも、子どもたちに知床の自然体験をさせていたね。 </div> <div style="background-color: #0056b3; color: white; text-align: center; padding: 5px; margin: 5px 0;">整理・分析</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 体験先での働く様子や業務内容について、実際に働いて体験したことを基にまとめる。 ● 職場と知床の自然とのかかわりについて分かったことを通して、知床に住む人たちの、自然への思いを考える。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験を通して調べたことをノートやパワーポイントにまとめてみよう。 ・体験先の様子を箇条書きでまとめたり、写真を活用したりして、プレゼンテーションができるようにしましょう。 ・体験先の働く人や業務内容について、知床の自然とどういがかかわりがあるか、考えてまとめよう。 ・自分の思いが伝わる発表にしよう。 </div>	<input type="checkbox"/> 働く体験をとおして地域のよさに気付こうとしている。(2-①) <input type="checkbox"/> 職場体験職員 <input checked="" type="checkbox"/> 健康や安全に留意しながら勤務し、勤労の尊さや厳しさ・楽しさを体験させる。 【職場体験の授業時数は学校行事でカウント】 <input type="checkbox"/> 体験を通して気付いた地域への思いを自分の言葉でまとめている。(1-①) <input checked="" type="checkbox"/> 集めた情報をランキング付けして整理・分析する。
7～10	<div style="background-color: #0056b3; color: white; text-align: center; padding: 5px; margin: 5px 0;">まとめ・表現</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 実際に働いたことをもとに発表したり、発表を聞いたりして、自分たちが感じたことや学んだことことをまとめる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・体験したことから、自分が伝えたいことをまとめよう。 ・他の人が分かりやすいように、丁寧にまとめよう。 ・知床のよさを、地域の人たちがどう生かしているか、相手に伝えるように工夫しよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 自分の考えを発表したり、友達の発表を聞いたりしたことから、将来の職業や生き方、自然と産業とのかかわりについて考えさせる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人たちは、様々な方法で、知床の環境を守っていかようとしているんだな。 ・知床の自然に密着した産業の取組について、自分たちもできることを協力していきたいな。 </div>	<input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーションでまとめ・表現する。 <input type="checkbox"/> 自分の考えを分かりやすく伝えている。 (発表、発表物) <input type="checkbox"/> 職業体験をふり返り、考え方が深まっていった要因について考えている。(3-①) <input checked="" type="checkbox"/> 振り返りカードでまとめ・表現する。

中学校

第3学年 「総合的な学習の時間」 単元指導計画

単元名	世界自然遺産「知床」に暮らす	時数	10時間
単元の目標	○ 自分たちが暮らす、世界遺産「知床」の自然を守るために、積極的に地域に働きかけることについて考えることができる。		
地域、児童生徒の実態	○ 自分たちが暮らす世界自然遺産「知床」の環境問題について漠然ととらえているものの、自分たちにできることは何かということについて、身近な活動と結び付けて考えることができるようになってきている。		
育てようとする資質や能力及び態度	1 学習方法に関すること	2 自分自身に関すること	3 他者や社会とのかかわりに関すること
	①自分の考えを明らかにするとともに、他者の考えを理解し合意を図る。	①環境美化や環境保全に取り組み、環境問題を考える。	①様々なデータ等を解釈し、因果関係を推論する。
前学年との関連について	○ 第2学年では、職場体験を通して地元の企業を教育資源とし、自己の特性や生き方について理解を深め、豊かな自然と地域産業とのかかわりについて考えることができた。		
教材について	○ 世界自然遺産や知床の環境について詳しい方の話や地域の自然に関する図書等を教材とする。		
地域の人材について	○ 知床財団 ○ 前斜里町長 ○ 知床博物館学芸員		
地域の施設について	○ 知床自然センター ○ 斜里町博物館 ○ 世界遺産センター		
学習過程(時間)	● 主な学習内容		<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
1	<p style="text-align: center;">課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 知床が抱える問題について話し合い、自分が調べる課題を設定する。 ● 知床の環境問題について、どうしたら解決できそうか、考える見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 世界自然遺産「知床」の環境問題について自分たちにできることを考えよう。 </div> <p style="text-align: center;">情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ● HPや図書室資料より、知床が抱える多くの問題について調べ、特に自分が取り組みたい問題について資料を整理する。 		<input type="checkbox"/> 知床の自然に対する興味・関心を高め、調べる課題を設定している。(1-①) <input type="checkbox"/> HP、図書室資料 <input checked="" type="checkbox"/> ウェビングでイメージを広げて課題を設定する。 <input type="checkbox"/> 知床財団職員 <input checked="" type="checkbox"/> 図書室やインターネットで情報を収集する。
2～5			

学習過程 (時間)	● 主な学習内容	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
	<p>● 前町長 午来 昌さんや知床財団職員 寺山 元さんから、世界自然遺産「知床」の登録までの取組や今後の課題について話を聞く。</p> <p>・なぜ知床を世界自然遺産に登録させようとしたのか、聞いてみたい。</p> <p>・今の知床が抱える問題について、どのような解決の道があるのか知りたい。</p> <p>・午来さんや寺山さんが今、どんな思いをもっているか、また、私たちに伝えたいことがあれば伺いたい。</p>	<input type="checkbox"/> 世界自然遺産登録までの関係者の努力に関心をもって聞いている。(2-①) <input type="checkbox"/> 知床博物館学芸員、前町長 <input checked="" type="checkbox"/> インタビュー前にチェックリストで確認して情報を収集する。
6～8	<p style="text-align: center;">整理・分析</p> <p>● 知床の自然保護について、知床博物館刊行の自然に関する本や斜里町や知床財団のホームページを活用したり、専門家や地域の方に取材したりして調べたことを基に環境保全の方策について自分の考えをまとめる。【自分が考案したエコグッズの発案も可】</p> <p>・今まで調べたことから、環境保全に対する自分の意見をまとめてみよう。</p> <p>・知床以外の地域で、どんな方法が取り組まれているか調べて参考にしよう。</p> <p>・自分たちにできることはないか、その可能性を考えよう。</p> <p>・大人が努力している点は何か、自分と比較してみよう。</p> <p>・エコグッズのように、身近な生活の中にヒントはないか、考えてみよう。</p>	<input type="checkbox"/> 自分が設定した課題について調べたことを、環境保全の観点から整理・分析している。(3-①) <input checked="" type="checkbox"/> メリット・デメリットの視点や「ビフォー・アフター」の視点から整理・分析する。
9	<p style="text-align: center;">まとめ・表現</p> <p>● 環境保全の方策について分かりやすくまとめて発表したり、発表を聞いたりして、自分たちができることについて考えを深める。</p> <p>・知床の環境保全に向けての、「意見発表」の原稿を工夫して作る。</p> <p>・意見の根拠が相手に伝わるようにして、説得力のある説明になるように工夫しよう。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> パネルディスカッションでまとめ・表現する。 <input type="checkbox"/> 自分の考えを分かりやすく伝えている。(1-①)
10	<p>● 意見発表をしたり、友達の見解発表を聞いたりしたことから、今までの自らの生活や行動について振り返る。</p> <p>・友達の見解発表を聞くと、自分たちにもできそうなことが多かった。</p> <p>・友達と協力して活動することで、より効果的な活動になりそうだ。</p>	<input type="checkbox"/> 自然とのかかわりの視点から自分自身の生活を振り返っている。(2-①) <input checked="" type="checkbox"/> 振り返りカードでまとめ・表現する。